

2 階  
テーマ3

きんせい かいどう しょみん  
近世の街道と庶民文化

今の神奈川には、江戸時代に東海道の宿場町が9つあったぞ。[ ] に宿場町の名前を書くのじゃ。



**東海道の浮世絵を見て気がつくこと**  
 宿場町がにぎわっている。(藤沢)  
 大きな川を歩いてわたっている。(小田原)  
 人や荷物を運ぶのに馬が使われている。(戸塚・大磯・藤沢)  
 飛脚が走っている。(平塚)  
 かごに乗っている人がいる。(箱根) など

東海道の9つの宿場町の浮世絵を見て、気がつくことを書くのじゃ。人や風景のようすはどうかの？

これは何かのう？



江戸時代に法律や命令を人々に伝えるためにかかげた木の札らしい。何が書かれておるかのう。次のうち、正解はどれじゃ？

- 1 親子、兄弟はなかよくすべし！
- 2 火のとりあつかいには十分注意！
- 3 キリシタンをみつけたら届けでること！

巾着



今の道具は？

財布 (さいふ)

小田原提灯



今の道具は？

懐中電灯

草鞋



今の道具は？

くつ、スニーカー など

行李



今の道具は？

荷物入れ、ザック など



時代劇に出てきそうな江戸時代の旅道具があるぞ。今の道具でいって何にあたるかの？

江戸時代、今の神奈川県内にあった村が地図の中に書かれておるぞ。自分が住んでいる近くの村がパネルの地図で見つかるかな。



見つかったら下に○を記入じゃ

